

小学校社会 第4・5・6学年

各学年共通した課題		資料を活用し、社会的事象の特色や意味などを考え、表現すること	
学年	設問	設問のねらいと問題の概要	正答率(%)
4	Ⅰの[4]④	○ 県の土地利用についての思考・判断・表現	48.5
5	Ⅰの[3]③	○ 茨城県内の特色ある地域についての思考・判断・表現	43.4
6	Ⅲの[4]⑨	○ 選挙における投票率についての思考・判断・表現	40.4

— 復習のポイント — 小学校第4・5・6学年の皆さんへ

◎複数の資料等に関連付けて読み取ることを意識しましょう。

社会科の学習では、学年に応じて、様々な資料をていねいに読み取ることが大切です。例えば、3、4年生では、地図（絵地図を含む）や写真、5年生では、地球儀やグラフ、6年生ではそれらに年表を加えて、それぞれの資料を正しく読み取り、活用することが求められています。ふだんの学習から、複数の資料等に関連付けながら読み取ることを意識していきましょう。

◎「問い」に対し、「理由」を明確にして、説明しましょう。

特色や意味を説明する場面では「なぜ、そう考えたのか」、「理由」をしっかりと説明できるようにしていきましょう。小学校では、「事実をしっかりと見て意味を考える」学習を繰り返し行っていくことが大切です。